

## 講演会・報告会

# 講演会「平安時代の日本の刑罰としての死刑観」 現況報告「現在の死刑制度の問題点」

日本弁護士連合会（日弁連）は、2016年10月7日、第59回人権擁護大会において、「死刑廃止を含む刑罰制度全体の改革を求める宣言」を採択し、2020年までに死刑制度の廃止を目指すべきであることなどを求めている。他方、弁護士会内においては死刑制度について賛否両論があり、立場を決めかねている会員も多く、死刑制度の存廃についての議論を活性化させる必要がある。

今後継続して冤罪の問題や、被害者感情の問題も取り上げていくが、まず日本の歴史において死刑制度がどのように運用されていたのか、とくに平安時代に死刑制度が300年以上廃止されていた背景や民衆の刑罰観について、古代史が専門の田中禎昭教授からお聞きして理解を深めたい。

また日弁連死刑廃止実現本部の小川原優之事務局長から、日本における死刑制度の廃止を目指しどのような活動を行っているのか報告を受けた上で、会員や市民の意見を聞き、今後の展望や運動の進め方について、ディスカッションも行いたい。

日 時 日 時：2018年1月31日（水）午後6時から午後8時  
場 所 弁護士会館10階1006号室  
講演者 田中禎昭氏（専修大学文学部准教授）  
報告者 弁護士小川原優之氏（当会会員，日弁連死刑廃止実現本部事務局長）  
コーディネーター 弁護士矢澤昇治氏（当会会員，当会人権擁護委員会死刑制度廃止検討部会員）  
ディスカッション 弁護士伊達俊二氏（当会会員），田中禎昭氏ほか  
対 象 当会・他会会員及び一般市民  
主 催 第二東京弁護士会  
参加費 無料  
申込方法 弁護士の方は本書にてお申込ください。一般の方は申込不要です。

※本研修は当会継続研修として2時間/2単位認められます。また新規登録弁護士研修の一環として受講可能です。

（回答書）

FAX返信先 03-3581-3338（担当：第二東京弁護士会  
人権課宛）

1月31日（水）講演会「平安時代の日本の刑罰としての死刑観」  
現況報告「現在の死刑制度の問題点」に出席します。

お名前 \_\_\_\_\_（登録番号： \_\_\_\_\_）

担当委員会 第二東京弁護士会人権擁護委員会

問い合わせ先 第二東京弁護士会人権課 TEL：03-3581-2257